



1 コスモの森「学校の環境教育支援プロジェクト」

市原市

実施団体 ●コスモ石油株式会社千葉製油所 ●NPO法人千葉自然学校

里山の保全活動による「地域との共生」を目指して

千葉県は豊かな自然環境に恵まれた地域であり、その自然との共生の中で、多くの人々が里山を育ててきましたが、時代の流れとともに、都市部はもとより、農村部でさえも、住む人と自然とのつながりが感じにくい環境になりつつありました。

そのような中、「地域との共生」をテーマに里山の保全活動に取り組むこととなった企業と、自然体験活動を展開しているNPOが連携して、小学校での環境教育の支援に取り組むこととなりました。

この取組は年間を通じた継続的なプログラムとなっており、生徒達は、四季を通して移り行く自然を、豊かな感性で体験し、森の役割や仕組みなどを学んだ上で、最後に自分達が学んだことをまとめ、これからできることを考えることで、里山での非日常の体験を、学校や家庭、地域へと結びつけやすくなるようになっています。

企業は教育委員会と協議して参加する学校を選定し、NPOは林業の専門家等とも連携して体験プログラムを作成。里山の整備は両者で行っています。



2 市川市における安全で安心なまちづくりのための耐震診断

市川市

実施団体 ●東京ベイ信用金庫 ●県立市川工業高等学校 ●NPO法人住まいのサポートセンター

地元信用金庫×工業高校×NPOの連携

市川市は昭和後期にベッドタウンとして開発が進んだ都市です。そのため耐震化の進んでいない木造住宅が多く残っており、また独居老人が多く暮らしているという地域の課題を抱えていました。その市川市において、耐震診断ボランティアに取り組む工業高校と、「住まい」に関する相談会等を実施しているNPO、そして地元信用金庫が連携し、課題解決に取り組むこととなりました。

NPOが高校へ出向き、住まいの選び方や建て方、耐震診断に関する授業を定期的に行うほか、NPOが実施する相談会において、生徒が行うITによる簡易耐震診断を紹介し、希望者には一級建築士の資格をもつNPOスタッフと高校生が、実際に現地へ赴き、耐震化工事の計画を行う出張耐震診断を行います。

信金は資金面での相談の他、広報、町会との連携促進等、全体を調整しています。

取組の中、生徒は住民への分かり易い説明の仕方や社会人の対応などもNPOから学び、知識の実践にとどまらない成長の機会となっています。



3 九十九里地域医療夏期セミナー2010

東金市

実施団体 ●東金商工会議所 ●城西国際大学 ●NPO法人地域医療を育てる会

地域医療を支える次世代の医療従事者の育成

九十九里地域は、県内でも特に医師が不足しているという地域課題を抱えていましたが、こうした課題を医療機関や行政に任せきりにせず、住民自ら地域医療を育てていかなければならないとの思いから、NPOが設立され、東金病院を舞台とした活動が展開されてきました。

そんな中、平成21年度から、次代の医療を担う人材を育てるため、医学生や薬学生などの学生を対象にした、地域医療の現状と課題を学ぶセミナーが開催されることとなりました。セミナーでは、NPOと病院だけでなく、地域に根差した医療従事者の育成を目指す大学や、商工会議所など、様々な主体が連携しており、参加者は医療現場や福祉施設等の見学や、患者や家族、他職種の人物に接する中で、新たな視点や、福祉と医療との連携の重要性を学び、そしてその後の発表会には一般市民も参加し、ともに地域医療の課題を共有する場となりました。地域医療の崩壊という緊急性の高い課題に取り組む活動です。

